学生×企業　　協創プロジェクト

チームB



１．なぜこの企業テーマを選んだのか

毎日コンビニに行くので、とても身近だったからです。コンビニの課題を解決できたらいいなと思いました。

２．プロジェクト概要（現状、課題）

夏休み期間中は給食がないので、牛乳が売れ残ってしまうという課題に対して、どうすれば牛乳が売れるのかを考えました。私のチームは、牛乳がもっと売れるように、コンビニ店内で目立つようにPOPを作ることにしました。

３．プロジェクト結果

・自分たちが選んだテーマ：
「店舗での食品ロス削減」

・調べたこと•体験したこと：
「どうすれば牛乳の売れ残りの課題が解決できるかをグループで話し合い、POP作りをすることにしました。

・提案したアイデア：
お客様に牛乳を購入してもらえるようにPOP作りを工夫しました。店頭でも目立つように、縦書きの文字にし、小さい子からお年寄りまで見やすいように、わかりやすい文字にしました。

４．プロジェクトを通じた気づき（現場でわかった課題）

初めて企業の中に入り、企業のみなさんからいろいろ教えてもらえました。このような機会はなかなか無いと思うので、貴重な機会でした。コンビニの課題についてお話を聞くことができました。

５．今後の展望

買い物をするときは、私たちもフードロス削減に貢献しようと思います。食べれるものを食べられるだけ購入していきたいと思います。

６．【挑戦！】企業•地域への提案

今回は提案できなかったのですが、夏休み期間中の牛乳や食材が売れ残った場合は、コンビニで「給食」と言う商品名で、栄養バランスの良いサンドイッチと牛乳をセットで売ってもらえると、母親が助かると思いました。